

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟規則及び本大会実施規則によって行う。

2. 競技者の招集について

(1) 招集所は、管理事務所（第4コーナー競技場）の外側に設置する。

(2) 招集時間

競 技 種 目	招 集 開 始 時 刻	招 集 完 了 時 刻
トラック競技	競技開始30分前	競技開始15分前
フィールド競技	競技開始60分前	競技開始30分前

(3) 招集の手順

(ア) 競技者は、招集完了時刻までに招集所で招集を受け（招集用紙に各自丸印をつける）、スタート地点またはピットにおいて出発係または投てき・跳躍審判の最終点呼を受け、指示に従う。

(イ) 代理人による最終点呼は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を最初の種目の招集時に申し出ること。

(ウ) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目に出場できない。

3. ナンバーカードについて

ナンバーカードは、各学校に割り当てられた中体連番号または、福岡陸協の個人ナンバーカードを使用すること。

4. 競技について

(1) 走高跳におけるバーの上げ方は、次のとおりとする。

男 子	130（練習）135－140－145－150－155－160－165 以後3cmずつ
女 子	115（練習）120－125－130－135－140－145 以後3cmずつ

順位決定のためのバーの上げ下げは、2cmとする。

(2) 競技運営上、下記未満の記録は計測しない。

男子 走幅跳 4m50 砲丸投 6m00 三段跳 9m00

女子 走幅跳 3m50 砲丸投 7m00

ただし、(1)、(2)項目については、コンディション等により変更することがある。

(3) 短距離走では、競技者の安全のため、フィニッシュしたあとも自分のレーンに沿ってカーブを走ること。

(4) リレー及び走高跳の助走マークは、使用してもかまわない。ただし、各自責任を持って片付けること。

(5) 競技場内における跳躍、砲丸投の練習は、審判員の指示に従って行うこと。

(6) 競技者は競技以外のときは、トラック及びフィールドに立ち入ることはできない。

5. 競技の抽選及び番組編成について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載順の左から右へとする。
- (2) トラック競技（短距離種目）の予選は、すべてタイムレースで行い、記録の上位24名以内を準決勝に出場させる。組分けやコース順は、番組編成員によって行う。ハードル競技および400m、リレー競技は、8名（8チーム）以内で決勝を行う。
- (3) トラック競技の800m以上の種目の予選は、タイムレースで行い、800mは12名、1500mは18名、3000mは20名程度を決勝に出場させる。
- (4) トラック競技でタイムにより次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは、写真判定主任が写真を拡大（1/1000秒以上の差が認められた場合）して進出者を決める。それでも決められないときは、同記録者が抽選をして進出者を決定する。
(競技規則167条-2を適用)
- (5) リレー競技のオーダー用紙は、招集完了1時間前までに招集所に提出すること。
- (6) 跳躍種目（走高跳・走幅跳）においては、2ピットで競技を行う。

6. 練習について

- (1) ウォーミングアップは、すべて補助競技場を使用すること。雨天練習走路の使用は禁止する。なお、安全に十分配慮し、練習会場係の指示に従うこと。
- (2) フィールド種目の練習は、競技開始前に競技場内で行うことができる。

7. 表彰について

- (1) 表彰は、各種目とも3位まで表彰状を授与する。ただし、表彰式は行わない。
- (2) 入賞者の得点は、1位8点、2位7点、以下6点、5点と順に下がり8位1点とする。
- (3) 団体は、男女別に総合の部3位まで表彰する。

8. その他

- (1) 使用する全天候用シューズのスパイクの長さは、9mm以下とする。ただし走高跳については、12mm以下とする。
- (2) 靴底の厚さについては、移行期間（2020年11月30日まで）を適用する。ただし、靴底が25mmを超えるシューズについては、その旨を記録に記載しなければならないため、必ず本部へ申告し、計測を受けること。靴底の厚さが不明な者についても、必ず事前に自身で調べるとともに、靴底の計測を受けること。
- (3) 異議、抗議の申し立ては、正式アナウンス後15分以内に各区専門委員を通して審判長に申し立てるものとする。
- (4) 競技中に発生した傷害、疾病について応急処置は、主催者において行うが、以後は各学校の責任とする。

競技会参加校（チーム）、選手、保護者、報道機関の皆様へ

（１）参加学校（チーム）の顧問（監督）の皆様へのご協力をお願い。

新型コロナウイルス感染症が終息または、ワクチン等が開発されるまでは当分の間、以下の留意点の遵守にご協力をお願いします。

- ①参加選手の体調の把握をお願いします。少しでも体調の悪い選手は競技会への出場を辞退させていただきます。【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙１）の作成と確認をしてください。学校受付時に参加者（選手・付き添い・補助員）全員分を提出してください。体調不良の選手が出た場合は、氏名を主催者にお知らせください。
- ②競技会へ出場する選手のみの参加とします。応援、付き添いのためだけの者は来場することがないようにしてください。練習会場なども同様とします。ただし、熱中症など防止対策として長距離種目については、指定地点（ゴール地点から前方のシャッターを出て右側）に各校１名の付き添いをつけてください。競技会へ出場せず、補助員で参加する場合は例外とします。ご協力をお願いします。
- ③保護者、家族、卒業生等の方の会場への来場はお控えいただくように連絡してください。選手の送迎についてはこの限りではありません。
- ④選手控所については、主催者で間隔をあけるため禁止場所を設定しますので（禁止の表示）、それ以外の場所で設置をお願いします。
- ⑤選手控所で休憩する場合は、ソーシャルディスタンスを確保するよう指導をお願いします。また、大声で会話等することのないよう指導をお願いします。
- ⑥ごみは各自で、各学校で必ず持ち帰ってください。
- ⑦競技会終了後、２週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会総務（三宅中学校：西畠 092-551-3535）に報告してください。その際に【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙２）のコピーを提出してください。個人情報には、細心の注意を図ってください。
 - ・居住地域の相談窓口や、帰国者・接触者相談センターに電話で相談する。福岡市新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル（24 時間受付）：092-711-4126
福岡県夜間休日緊急連絡番号：092-471-0264

（２）参加者が競技を行う際の留意点

1) 基本的注意事項

参加学校（チーム）の顧問（監督）の皆様から競技会の参加者に対し、以下の留意点や遵守すべき内容を周知・徹底を指導してください。

- ①招集所では他の選手とはソーシャルディスタンスを確保し招集を受ける。
- ②唾や痰を吐く行為は行わない。
- ③タオルの共用はしない。タオルは各自で持参する。
- ④控所では、周囲の人とソーシャルディスタンスを確保する。大声で会話をしない。
- ⑤試合中などに選手が倒れた場合は直接触れることをせず、医務室や大会本部へ連絡する。ただし、緊急を要する場合は、その限りではない。

2) トラック競技

- ①レース中にマスクを着ける必要はないが、招集中・移動中・待機中は着用する。マスク着用による熱中症にも注意をする。
- ②レース終了後、手洗い・洗顔を徹底する。

3) フィールド競技

- ①待機場所における選手同士のソーシャルディスタンスを確保する。競技役員の指示で、通路などの利用を指示する場合もある。
- ②投てき器具については共用となるので、終了後の手洗い・洗顔を行う。また、競技中に不用意に手で顔を触らないよう注意する。
- ③助走練習、投てき練習時に並ぶときは、ソーシャルディスタンスを確保する。
- ④選手同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用する。

4) ウォーミングアップ会場の配慮事項

- ①ソーシャルディスタンス確保の工夫を行う。
- ②競技者自身のみでウォーミングアップを行う。(付き添いは付かない)
- ③ウォーミングアップ会場での観戦を禁止する。
- ④雨天練習場の利用は禁止する。

(3) その他留意事項

1) 体調の確認

学校(チーム)で参加する場合は、選手の体調管理のため、顧問(監督)の方が以下の書面を作成し持参する。学校受付時に提出する。

・【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート(別紙1)

- ①氏名、年齢、住所、連絡先、所属名、保護者氏名
- ②イベント1週間前から当日の体温
- ③競技会前1週間前から当日の以下の事項の有無
 - ア のどの痛みがある
 - イ 咳(せき)が出る
 - ウ 痰(たん)がでたり、からんだりする
 - エ 鼻水(はなみず)、鼻づまりがある ※アレルギーを除く
 - オ 頭が痛い
 - カ 体のだるさなどがある
 - キ 発熱の症状がある
 - ク 息苦しさがある
 - ケ 味覚異常(味がしない)
 - コ 嗅覚異常(匂いがしない)
 - サ 平熱を超える発熱
 - シ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触(※別紙1に記載なし)
 - ス 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる(※別紙1に記載なし)
 - セ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への

渡航または当該在住者との濃厚接触がある（※別紙1に記載なし）

2) マスク等の準備

学校（チーム）の競技会参加者がマスクを準備しているか確認する。参加者が、運動・スポーツを行っていない間、特に会話するときには、マスクの着用を指示する。

3) 競技会の参加前後の留意点

競技会に参加する学校（チーム）は、競技会前後のミーティングなどで3つの密を避ける。会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分配慮する。

4) 手洗いの実施

競技会の間に手洗いをこまめに行うよう指導してください。

- ①手洗いは、30秒以上行う。石鹸は競技場にも準備するが、できるだけ各自で持参する。
- ②手洗い後、手をふくために各自でタオル等を準備する。タオル等を共用しない。
- ③手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意する。競技場にも準備するが、できるだけ各自で持参する。
- ④フィールド競技に出場する競技者は、競技終了後手洗い、洗顔を実施させる。

5) 更衣室、休憩、待機スペースでの行動について

更衣室は利用できない。休憩、待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのため以下に 配慮して使用するよう指導してください。

- ①広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。
- ②ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度にスペースに入らないよう指示する。
- ③室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）を使用した場合は、こまめに手洗いをする。

6) 洗面所

洗面所（トイレ）も感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのため以下に配慮して使用するよう指導してください。

- ①トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー）を使用した場合は、こまめに手洗いをする。
- ②トイレの便器の蓋を閉めて汚物を流すよう指示する。
- ③手洗いは、30秒以上行うよう指示をする。
- ④手洗い後、手をふくために個人でタオル等を準備するよう指示をする。

7) 観客の管理

- ①各学校（チーム）の顧問（監督）の方から、保護者、家族、選手以外の友人などの応援者は、会場（競技場スタンド・選手控所）への入場を自粛してもらうよう伝達する。今回の競技会については、無観衆で実施する。
- ②集団での応援は禁止、また応援者同士の距離を2mほど開ける。大声をだして応援しない。また、タイム読みも禁止する。手拍子での応援は可。

8) ごみの廃棄

各チームが出したごみは持ち帰る。また、以下に配慮して回収を行う。

- ①鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れ密閉する。
- ②ごみを回収する人は、手袋やマスクを着用する。回収が終わったら必ず石鹸と流水で手を洗う。

[施設における配慮事項]

(1) 施設入場時の配慮事項

- ①手指消毒剤の準備。(競技場管理者及び競技会主催者)
- ②ソーシャルディスタンス確保の呼びかけ。

(2) 施設利用上の配慮事項

- ①常時換気の実施(窓開け・戸開けの実施)
- ②諸室・招集所などの座席配置の工夫。(ソーシャルディスタンスを確保)
- ③直接の接触回避の工夫。
- ④多くの者が接触する可能性がある個所の清掃・消毒を通常よりも多く行う。(施設管理者の方への協力依頼)
- ⑤トイレの清潔化の徹底。(便座の蓋をしてから流す)
- ⑥ゴミ箱を撤去し、ゴミは各自持ち帰るように事前に周知する。また、アナウンスも行う。
- ⑦発熱者が出た場合の隔離用の部屋を確保する。

[報道取材者への協力事項]

- ①競技に関する取材のみ認める。
- ②大会総務(三宅中学校:西畠092-551-3535)に取材の申請を必ず行う。その際、【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート(別紙1)を作成し提出すること。
- ③取材人数は、1社1名を基本とする。
- ④取材エリアについては、競技・審判に支障がなく安全なエリアで行う。審判の指示に必ず従う。
- ⑤会場内では、ソーシャルディスタンスを確保し、3密を防ぐ。
- ⑥取材中は、必ずマスクを着用する。また、ビブスを必ず着用する。
- ⑦選手・監督への取材は行わない。
- ⑧会場内では手洗いや咳エチケットなどの実施を心がける。

【参考】

○各校顧問の動き

①競技会前

- ・【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙1）および参加同意書の作成と確認

※参加同意書は学校長へ提出

②競技会当日

- ・正面玄関前で、学校受付と審判受付を行う。

【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙1）を提出し、体調不良者がいないことを報告する。

審判業務につく方で、審判員胸章を忘れた（持っていない）方は代わりに証明書を受け取る。競技会終了時には返却する。審判員胸章か代わりに証明書を持っている方は、競技場1階室内など立ち入り禁止区域に入ることができる。

体調管理チェックシート（別紙1）は審判及び顧問も提出を行う。

審判業務につかない顧問は引率責任者証（各学校1名）を受け取る。

- ・各種提出物（お金含む）や選手変更手続きも正面玄関前で行う。
- ・「競技会参加校（チーム）の顧問（監督）の皆様へ」が守られているか、確認を行い生徒などに適切な指示を出す。
- ・体調不良の選手が出た場合は、氏名を大会本部へ報告する。

③競技会後

- ・【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙2）の作成
- ・競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会総務（三宅中学校：西畷 092-551-3535）に報告する。その際に【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙2）のコピーを提出する。個人情報には、細心の注意を図る。

○選手などの動き

①競技会前

- ・【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙1）および参加同意書の作成

②競技会当日

- ・競技場1階室内など立ち入り禁止区域に入ることができない。更衣室も利用できない。

- ・競技場への出入りについて

●100m, ハードル種目, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳

招集終了後、100mスタート地点後方（第4ゲート）から出入りを行う。

●200m, 1500m, 3000m

招集終了後、200mスタート地点（第3ゲート）から出入りを行う。

- 400m, 800m, 砲丸投, ジャベリックスロー
400mスタート地点(第1ゲート)から出入りを行う。
第1ゲート横の倉庫は待機場所として使用しないこと。

- リレーの出入り

1走・・・第1ゲート 2・3走・・・第3ゲート 4走・・・第4ゲート

※すべての種目において、競技場への入場は競技役員の指示に従うこと。現地での待機はできないものとし、指示があるまでは競技場の外で待機すること。退場については競技終了後速やかに行うこととする。

- ・「競技会参加校(チーム)の顧問(監督)の皆様へ」が守られているか、確認を行いながら競技会に参加する。

- ③ 競技会後

- ・【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート(別紙2)の作成
- ・競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談する。

- 待機場所など

- ・競技場1階外側メインスタンド裏待機ができる場所とできない場所を区別している。今まで利用できていた100mゴール地点から前方出入口を出て右側の待機場所の一部と招集所横は利用できない。
- ・競技場1階外側バックスタンド裏 待機ができる場所とできない場所を区別している。
- ・競技場3階メインスタンド裏 待機ができる場所とできない場所を区別している。
- ・メインスタンド 中央通路より上を待機場所とする。ターフなどを使ってよい(テントは禁止)。ただし、他校との間を2m以上取り、風などで飛ばないようにする。また、写真判定に支障が出るため、ゴール地点と写真判定室を結ぶライン上は場所取りを禁止する。
中央通路より下を観戦場所とする。ソーシャルディスタンスを確保する。
- ・サイドスタンド 上半分の青座席の部分を待機場所とする。ターフなどを使ってよい(テントは禁止)。ただし、他校との間を2m以上取り、風などで飛ばないようにする。下半分を観戦場所とする。ソーシャルディスタンスを確保する。
- ・バックスタンド 上半分の青座席の部分を待機場所とする。ターフなどを使ってよい(テント禁止)。ただし、他校との間を2m以上取り、風などで飛ばないようにする。通路より上の聖火台付近は待機場所としない。下半分を観戦場所とする。ソーシャルディスタンスを確保する。

※雨天練習場は利用禁止。

- その他

- ・怪我などで医務室を利用する場合でテーピングが必要なときは、各校で準備する。テーピングの販売は行わない。
- ・競技会中に発生した負傷・疾病については、応急処置等の措置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。

【主催者からのお願い】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、様々な対策が取られています。例年と違う部分が多々ありますが、生徒が競技場で競技を行えることを第一の目的で開催されていますので、その趣旨をご理解のうえ競技会への参加をお願い致します。別紙の競技注意事項や参加校（チーム）への確認事項のご確認をお願い致します。

【生徒の来場について】

- 出場選手、補助員のみの来場とする。出場者は可能な限り、競技時間に合わせて来場し、競技終了後すみやかに会場を離れること。
- 保護者・家族については競技場付近への立ち入りができない。送迎のため、駐車場等での乗降者についてはその限りではない。
- 選手・補助員については体温管理チェックシート（別紙1）の提出が義務付けられている。提出がない場合は競技に出場することができない。



【場所取りについて】

他校（他チーム）との距離を確保するため、待機場所がせまくなっています。また、待機場所での密集で感染症拡大の懸念があります。出場日に出場選手のみの来場をお願いします。

～一階スタンド下、三階スタンド裏、バックスタンド裏～

○9月26日（土）6：30～抽選

1校1区画

～スタンド～

○7時開門

通路から上段については待機場所としての確保許可

ターフの使用は許可（テントは禁止）

ターフを使用する際は、風などで飛ばされないように固定すること。事故については設置した学校（チーム）の責任とする。

※スタンドについては、1日目終了後に荷物をすべて撤去し、場所を翌日に確保することがないようにすること。（翌日の取り直しが必要）

【審判・引率責任者へ】

- ・審判及び引率責任者も必ず体調管理チェックシートの記入，提出をすること
- ・審判員胸章を持参すること。忘れた場合やない場合は代わりの証明書を受け取る。
- ・引率責任者は各学校1名までとし，学校受付の際に引率責任者証を受け取ること。

【応援について】

- ・本大会は無観客で実施する。
- ・審判，引率責任者，選手，補助員以外は競技場及び待機場所に近づくことができない。選手，補助員以外は審判員胸章，審判証明書，引率責任者証を常に身に着けておくこと。

【送迎について】

- ・第三駐車場も開放しておりますので，そちらのご利用をお願い致します。ユニバ通りに駐車し，乗降を絶対に行わないようにお願いします。

【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（改訂版）

※該当しない場合は×を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	/	/	/	/	/	/	/	/
1	のどの痛みがある								
2	咳（せき）が出る								
3	痰（たん）がでたり、からんだりする								
4	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある ※アレルギーを除く								
5	頭が痛い								
6	体のだるさなどがある								
7	発熱の症状がある								
8	息苦しさがある								
9	味覚異常(味がしない)								
10	嗅覚異常(匂いがしない)								
11	体温 平熱（ °C）	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C	°C

氏名 _____

所属（学校名など） _____

年齢 _____

自宅住所 _____

連絡先（電話番号） _____

保護者氏名 _____

※参加者が未成年の場合保護者名

※この用紙を事前に作成・確認し、受付で体調不良者がいないことを報告し提出してください。（チームの場合は代表者がまとめて提出）

※大会期間中、体調不良の選手が出た場合は、大会本部へ必ず連絡してください。

※上記の項目以外にも、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいるかどうか、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触があるかどうかを確認しておいてください。

※個人情報には、厳正な管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断及び必要な連絡のためのみ利用します。

個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、ご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。

個人情報の取得・利用・提供に同意する。（にチェックを入れてください）

【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

※大会終了後2週間は健康チェックをすること。

※該当しない場合は×を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
1	のどの痛みがある														
2	咳（せき）が出る														
3	痰（たん）がでたり、からんだりする														
4	鼻水、鼻づまりがある ※アレルギーを除く														
5	頭が痛い														
6	体のだるさなどがある														
7	発熱の症状がある														
8	息苦しさがある														
9	味覚異常(味がしない)														
10	嗅覚異常(匂いがしない)														
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

氏名 _____ 所属（学校名など） _____

年齢 _____ 自宅住所 _____

※参加者が未成年の場合

連絡先（電話番号） _____ 保護者氏名 _____

※競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず福岡県市専門部長（三宅中：西島092-551-3535）に報告すること。その際にこの用紙のコピーを提出してください。

- ・福岡市新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル（24時間受付）：092-711-4127
- ・筑紫保健所福祉環境事務所：092-707-0524
- ・福岡県夜間休日緊急連絡番号：092-471-0264

※個人情報には、細心の注意を払ってください。

同意書

福岡県中学校体育連盟
福岡市中学校体育連盟

学校名 _____

校長名 _____ 様

私は福岡県中学校体育連盟主催大会、並びに6地区中学校体育連盟主催大会
____陸上____競技に参加するにあたり、健康上の問題はありません。
また、同大会の開催要項、大会実施上の感染拡大予防ガイドラインに従い同大会
に参加することを同意します。

令和 年 月 日

参加者名 _____

保護者名 _____ ④

※参加者が生徒の場合は保護者も署名捺印してください。